

## ⑧青葉区の黒須田川を歩く

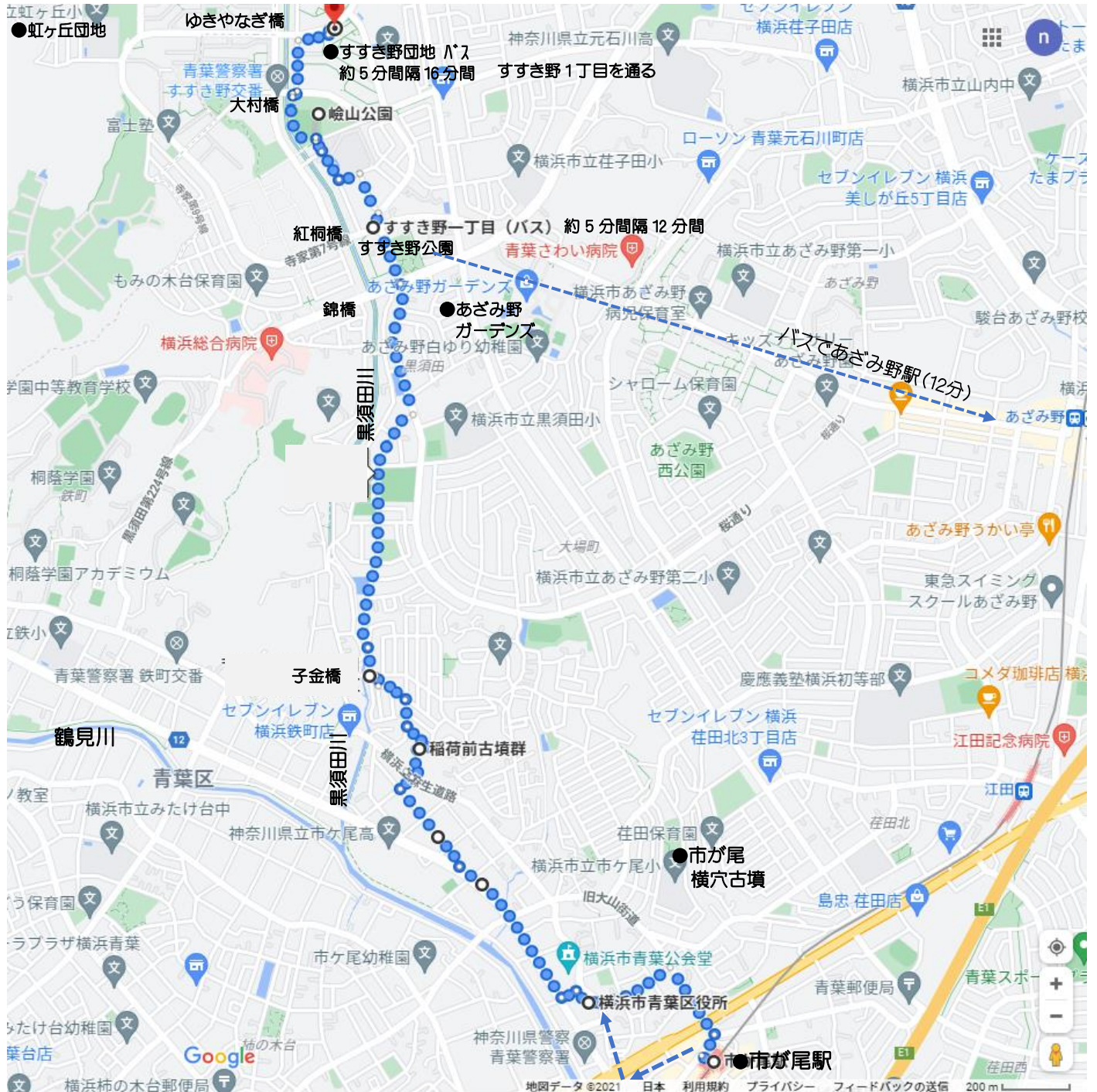
2021.09.29 Ueda 補足 Tsuda

2021年10月6日(水) 9:30 市が尾駅 (青葉台ロビー 9:40 集合)

- 中川 9:10 発ー9:13 あざみ野 9:20-9:27 市が尾駅着 (青葉区役所は徒歩6分)
- 中川 8:48 発ー8:58 川和町/瑞雲寺 9:09-9:25 青葉区役所(バス桐蔭学園行)

散策ルート

•市が尾駅～青葉区役所～稲荷前古墳群～河戸橋～黒須田川～子金橋～錦橋～すすきの公園～黒須田川～剣山公園～大村橋～ゆきやなぎ橋～すすき野団地バス停(解散、約5km 2時間)～あざみ野駅



- 稲荷前古墳群**:前方後円墳2基・前方後方墳1基・円墳4基・方墳3基の計10古墳と3群9基以上の横穴墓。4～7世紀の首長と親族の墓所と考えられる。(なお、稲荷山古墳は行田市の崎玉古墳群:国の特別史跡)
- 黒須田川**:源流は川崎市麻生区王禅寺、市ヶ尾高校付近で鶴見川合流する4.4kmの準用河川。
- 剣山公園**→**ツガーデン**:2013年まではゴルフのショートコースがあったが、今はあざみ野ガーデンズ。テニスコート、フットサルコート、ゴルフ練習場になっている。(ショッピングモールもあり)



## 行程

黒須田川を歩く前に、発掘当初は「古墳の博物館」と言われたこともある稲荷前古墳群の案内板を見ます。（古墳を登らずに、河戸橋から黒須田川の遊歩道に入ることでも可です。）

河戸橋→テラス付きの子金橋（春は桜と花壇が見応え）→紅桐橋→大村橋（東急ストアが近くにあり、トイレ休憩可）→ゆきやなぎ橋（黒須田川最後の橋）、橋から正面に見える所から暗渠になっている。暗渠をみてから、ゆきやなぎ橋に戻り解散。 虹ヶ丘団地バス停:5分間隔で約16分であざみ野駅

※今回のコースにはトイレがあまりありません（公園の公衆トイレ位） 事前にトイレを済ませてください。

※C班:すすき野公園の北側に、すすき野1丁目バス停あります。（5分間隔で約12分であざみ野駅）

## 黒須田川



黒須田川 子金橋下流側から(青葉区大場町)



黒須田川 最上流：暗渠の先は東京都市大学原子力研究所、日立製作所原子力事業部などの施設があり。

## よもやま話

・稲荷前古墳群は 住宅地造成中の昭和42年6月に発見、古墳を守る目的で発掘調査が行われ、10基の古墳と9基の横穴墓と、いろいろなタイプ(前方後円墳・前方後方墳・円墳・方墳)があることから「古墳の博物館」の異名を得た。貴重な古墳群として保存運動が巻き起こったが、当時の市長(飛鳥田)が保存に積極的でなく、また前方後円墳の1号墳は造成工事で墳丘の周囲がすでに削り落とされ、保存が難しくなった。当時、発掘調査に参加していた大学教授は、保存を断念させる状況にしたい開発業者側の意図的な措置だと述べている。結局大部分が住宅地と化した。

現在は、前方後方墳の16号墳と、方墳の15号・17号墳の3基が保存されている。





16号墳(中央)前方後方墳 全長 37.5m 15号墳(右)方墳



「緑区史」より古墳位置復元図  
赤丸は消滅、青丸は現存

・地下鉄ブルーライン延伸「あざみ野～新百合ヶ丘」ルートと駅位置 2020年1月発表(2030年目途)。



- 新駅予定地
- 横浜市側
- ・嶮山付近
- ・すすき野付近
- 川崎市側
- ・ヨネツティー王禅寺付近
- ・新百合ヶ丘駅南口付近

・ヨネツティー王禅寺を挟んで黒須田川の源流と早淵川の源流がある。

- ・黒須田川の源流は、麻生区王禅寺の日吉交差点付近になっていますが、確認することはできません。
- ・早淵川の源流は、「美しが丘西早淵台公園」の中に以下の説明看板があり。  
「公園のまわりは、横浜市の北部を流れる早淵川の源流域になっていました。現在は地面の下を流れていますが、ここに川があったことを記憶していくために「早淵」という川の名前に丘をあらわす「台」の文字を組み合わせ、公園の名前にしました。」  
青葉土木事務所